

原因・理由を表す英語の従位接続詞と日本語の接続表現 — 英日パラレルコーパスを利用した分析 —

皆 島 博

(2003年9月 日受付)

1. はじめに

小論では、英語の原因・理由を表す従位接続詞becauseとsinceとそれらに対応する日本語の表現について考察する。英語で原因・理由を表す一般的な従位接続詞としてbecauseとsinceを挙げることができるが、いずれも「...という理由で～」¹⁾という意味を表す。

(1) E: Because we're going away that weekend, we can't go to John's party. / We can't go to John's party because we're going away that weekend.

J: 週末は不在なので、ジョンのパーティーには行けません。

(2) E: "Why did you throw it?" " Because Marry told me to. "

J: 「なぜそれを投げたの?」「メアリーがそうしろと言ったからです」

(3) E: Since it was Sunday, Ms. Smith stayed in bed an extra hour.

J: 日曜日だったので、スミスさんは1時間余分に寝た。

(4) E: Aircraft noise is an irritating problem here since we're close to Kansai Airport.

J: 関西空港の近くなので、ここでは航空機騒音はいらいらさせられるような問題です。

上記の英語の例文に付けられた対訳を見ても明らかのように、becauseとsinceに対する日本語の原因・理由を表す一般的な接続助詞は「から」「ので」²⁾であるように思われる。これを踏まえて、小論では、英語の従位接続詞becauseとsinceとそれに対応する日本語の表現について、英日パラレルコーパス³⁾を主要なデータベースとして使用し、対照言語学の観点も視野に入れつつ、分析・考察することを目的とする。

2. データベース

小論では、英語の従位接続詞becauseとsinceとそれらに対応する日本語の表現を分析するためにパラレルコーパスをデータベースとして使用した。使用したのは、雑誌記事(報道文)のパラレルコーパスである。雑誌記事のパラレルコーパスは、Newsweek誌のウェブサイトNewsweek Japan Onlineに掲載された英日対訳全119記事を使用した。

このウェブサイトには、1997年8月27日から2000年1月19日までの間にNewsweek誌に掲載された記事が収録されており、読みたい記事をウェブサイト上で選び、タイトルをクリックするとオリジナルの英語記事と日本語対訳記事との2つのウィンドウが同時に開き、両者を並べて閲覧することも可能である。なお、本ウェブサイト収録記事の英語記事の総語数は259,231語である。

3. 英語の原因・理由を表す従位接続詞

この節では、英語の原因・理由を表す従位接続詞becauseとsinceに関して、それらがオリジナルの英語コーパスにおいて出現する頻度および出現する位置(分布)について見ていく。

3.1. 原因・理由を表す従位接続詞becauseとsinceの出現頻度

ここでは、原因・理由を表す英語の従位接続詞becauseとsinceの出現頻度について見ることにする。データベースのNewsweek誌英語オリジナル記事のコーパスから抽出したデータは次の表の通りである。

	原因・理由	その他	合計
because	175 (100%)	0 (0%)	175 (100%)
since	40 (18.9%)	172 (81.1%)	212 (100%)

(d.f.=1, T-Value=252.3, p<0.0001)

上記の表の通り、becauseでデータベースの英語オリジナル記事のコーパスを検索するとヒットした件数は175例で⁴⁾、これに対し、sinceは全部で212例ヒットした。しかし、原因・理由を表す従位接続詞としてのsinceは、そのうち40例だけであった。したがって、sinceに関しては、原因・理由を表す従位接続詞としての用法は、2割程度と非常に少ない傾向がある、ということが上記の表から明確に読み取ることができる。

3.2. 原因・理由を表す従位接続詞becauseとsinceの出現位置

ここでは、原因・理由を表す英語の従位接続詞becauseとsinceの出現位置(分布)について見て行く。Quirk *et al.* (1985) にならって⁵⁾、原因・理由を表す英語の従位接続詞の出現位置として、次の「主節前」「文頭」「主節後」の3つの位置を区分しておくことにする。

- (5) a. 主節前：Because/Since 従属節，主節。(主節の前の位置)
 b. 文頭：疑問文？ Because/Since 応答文。(疑問文等への応答文の文頭の位置)
 c. 主節後：主節 because/since 従属節。(主節の後の位置)

次は，上記の3つの区分にしたがって原因・理由を表す英語の従位接続詞becauseとsinceの出現位置(分布)について示した表である。

	主節前	文頭	主節後	合計
because	18 (10.3%)	17 (9.7%)	140 (80.0%)	175 (100%)
since	22 (44.9%)	1 (2.0%)	26 (53.1%)	49 (100%)

(d.f.=2, T-Value=32.2, $p<0.0001$)

上記の表からわかるように，becauseは主節の後に出現する割合が圧倒的に高く，8割程度である。これに対して，sinceは主節の後に出現する割合が主節の前に出現する割合よりもわずかに多い，という程度で，少なくとも小論で使用したデータベースに基づいて見る限り，両者に顕著な違いは見られない。Quirk *et al.* (1972:762)でも，“Because has a tendency to follow the main clause, while *as* and *since* have a tendency to precede it”と述べられているので⁶⁾，becauseについては小論のデータはこれを支持するものと言える。しかし，sinceについては，主節の前に出現するものが僅差とはいえ主節の後に出現するものよりも少なく，必ずしも同書の主張とは一致しない。これはコーパス所収の英文のジャンルに関係している可能性もあるので，さらなる検討が必要であろう。

4. 英語の原因・理由を表す従位接続詞に対応する日本語の表現

前節では，原因・理由を表す英語の従位接続詞becauseとsinceについて，それらの出現頻度と出現位置について見た。この節では，それらの接続詞にいかなる日本語が対応しているのかをNewsweek誌英日対訳パラレルコーパスから抽出したデータをもとに見ていく。

4.1. becauseに対応する日本語の対訳例

ここでは，原因・理由を表す英語の従位接続詞becauseに対して，どのような日本語の表現が対応するのかについて見ていく。小論で使用した英日パラレルコーパスから抽出したbecauseに対する日本語の対訳表現とその出現頻度は次の表の通りである。

	because			
	主節前	文頭	主節後	計
から	0	5	47	52 (29.7%)
ため	3	0	3	6 (3.4%)
という理由で	0	0	5	5 (2.9%)
(の)せい(で)	0	0	4	4 (2.3%)
ので	1	0	2	3 (1.7%)
たら	0	1	1	2 (1.1%)
なにしろ	0	1	1	2 (1.1%)
と	0	0	1	1 (0.6%)
れば	0	1	0	1 (0.6%)
原因の1つとして	0	0	1	1 (0.6%)
として	0	0	1	1 (0.6%)
のだ	0	1	0	1 (0.6%)
とはいえ	1	0	0	1 (0.6%)
わけ	0	1	0	1 (0.6%)
その理由の一つは	0	1	0	1 (0.6%)
て	0	0	1	1 (0.6%)
を理由に	0	0	1	1 (0.6%)
どうやら	0	0	1	1 (0.6%)
一因だ	0	0	1	1 (0.6%)
おかげで	0	0	1	1 (0.6%)
そうなれば	0	0	1	1 (0.6%)
訳出なし ⁷⁾	13	6	68	87 (49.7%)
計	18	17	140	175 (100%)

(d.f.=42, T-Value =78.9, p<0.0001)

4.1.1. 主節の前に現れるbecause

小論で使用した英日パラレルコーパスのデータベースにおいて、主節の前に現れるbecauseは18例で、これらに対応する日本語の表現は「ため」が最も多く、3例である。次に、「ため」で対応させている例を挙げる。

- (6) E: Near the border with China, North Koreans barter openly with Chinese merchants without waiting for directions or approval from Pyongyang. Because public food distribution is inadequate, Pyongyang has begun to tolerate farmers markets where city dwellers and peasants buy, sell and barter whatever they can, including shoes, fishing poles, vegetables and furniture. Recently, the United Nations won Pyongyang's approval to provide \$13

million in small loans to individual households. [1997-10-22]

J: 中国との国境付近では、北朝鮮の人々が政府の許しも得ずに中国の商人とおおっぴらに物々交換をしている。食料の配給が不十分なため、政府は都市の住民と農民が靴や釣りざお、野菜などを売買するヤミ市場を黙認しはじめた。国連は最近、総額1,300万ドルの個人世帯向け小口融資を提供する許可を北朝鮮政府から取りつけた。

- (7) E: When he announced his retirement, Jordan said he looked forward to spending more time with his family, especially with his three children: Jeffrey, 10; Marcus, 8, and Jasmine, 6. If Jordan has one regret about his life, says comedian and actor Damon Wayans, a friend since 1996, “it’s that he’s missed a lot of his children’s growth.” “Because Jordan spends so much time on the road, his marriage of nine years has been the subject of some speculation.” “They’ve had the problems and the ups and downs that any [couple] would have,” says a friend. [1999-01-27]

J: 引退発表のとき、ジョーダンが家族、とくに子供たち（10歳のジェフリー、8歳のマーカス、6歳のジャズミン）と過ごす時間を増やしたいと語った。実際、ジョーダンに後悔があるとすれば、「成長期の子供と一緒にいてやる時間を満足にもてなかったことだろう」と、96年に出演した映画『SPACE JAM』以来の友人である俳優のデーモン・ウェイアンズは言う。結婚して9年になるジョーダンだが、試合その他で家を離れている時間があまりに多いため、家庭崩壊を噂されることも何度があった。「あの2人にもいろいろ問題はあったし、いいときも悪いときもあった」と、ある友人は言う。

主節の前に現れるbecauseに対応する日本語で「ため」以外のものとしては、「ので」と「とはいえ」の2例が見られるに過ぎない。次にその例を示す。

- (8) E: Because people try to become more similar to members of their group and more distinct from members of other groups, innate differences get magnified. The jock becomes jockier, the good student more studious. [1998-10-07]

J: 人は自分の属するグループの仲間と同化しようとし、他のグループとは差別化しようとするので、個性の違いが際立ってくる。活発な子はもっと活発に、勉強好きな子はもっと勤勉になる。

- (9) E: Put plainly, this means: “We don’t know what will happen-and we’re scared.” Just because the odds favor a recession that doesn’t mean one will occur. [1998-10-14]

J: つまり、「今後の状況はわれわれにもわからない。われわれ自身も不安に怯えている」と

ということだ。景気後退の可能性が高いとはいえず、そうなるとはかぎらない(という見方もあるかもしれない)。

このように、主節の前という環境で現れるbecauseに対応する日本語は、「訳出なし」が13例と大多数を占めており、「ため」が3例、残りが「ので」「とはいえ」の1例ずつで対応させているため、特に優先的に対応する日本語の表現はどれか特定することは難しいと思われる。

4.1.2. 文頭に現れるbecause

小論で使用したデータベースにおいて疑問文等への応答文の文頭に現れるbecauseは17例で、これに対応する日本語の表現は「から」が最も多く、5例である。次に、「から」で対応させている例を挙げる。

(10) E: Why? Because a few months of brute market forces, beginning last summer, have probably done more than decades of trade talks to open Asia's economies. Last week's events may represent the worst blow yet to Asian neo-mercantilism - the strategy of closed financial sectors, high tariffs and aggressive export promotion that worked brilliantly while countries like Japan and Korea were developing but has hit a wall now that they are mature. [1997-12-03]

J: [長期的な展望も暗くはない] なぜか？通貨危機が表面化したこの夏以来、アジア諸国が経験してきた市場の反乱は、数十年に及ぶどんな貿易交渉よりも市場開放に力があつたからだ。先週の一連の出来事は、高い関税率や規制を通じて国内産業を保護し、輸出を促進する「アジア型資本主義」が壁に突き当たったことを示した。

(11) E: Why might we hope that the trade of goods, ideas and people from West to East and back again is the harbinger of a genuinely new global order? Mainly because - forgive the obvious - this is new. [1997-12-17]

それでも私たちは、東洋と西洋の間の商品や思想や人々の交流を、本当に新しい世界秩序の序曲だと思いたがる。なぜか。主な理由は、当たり前の話だが、それが新しいからだ。

(12) E: [...] Same with Hank Aaron. Because you have more time and energy to devote to causes." Above his left breast, not visible when he's in uniform, Jordan has a horseshoe-shaped brand of the Greek omega, for the fraternity Omega Psi Phi. [1999-01-27]

J: ハンク・アーロンもそうだ。そのために力を注ぐ時間もエネルギーも生まれるからだ。ジョーダンの左胸には、ギリシャ文字のオメガをかたどった焼き印が押してある。黒人の有志で結成した「オメガ・サイ・ファイ」の会員の印だ。

疑問文等への応答文の文頭という環境で現れるbecauseに対応する日本語の表現は、「から」以外では、「たら」「なにしろ」「れば」「のだ」「わけ」「その理由の1つは」といった表現がそれぞれ1例ずつ散発的に対応しているだけなので、次にそれらの例の一部を示す。

(13) E: “ If Joyce is suffering, other high-end retailers will be suffering even more,” says fashion wholesaler Joanne M. Ooi, of the Hong Kong-based company East From Seventh Limited. Because Joyce represents the best of its kind.” Fashion has the Asian flu. [1998-03-18]

J: 「ジョイスが苦戦しているなら、他の高級店はもっと苦しいはずだ」と、香港の業者と欧米デザイナーの仲立ちをする卸売り会社のアメリカ人経営者、ジョアン・オオイは言う。「なにしろジョイスは香港の高級店の代表格だ」高級ブランド業界も「アジア風邪」にやられたようだ。

(14) E: Break up a monopoly or privatize a state industry? Sure, because that meant more kickbacks. [1998-02-11]

J: 独占企業を分解するか国営企業を民営化するか？当然、そうすれば、賄賂が増える。

(15) E: “ And I d like to rethink it. Because if the bra was on you, no.” Then it was time for a commercial. [1999-10-13]

J: 「一度は考え直してみたが、もう少し考えたい。あなたがつけるんだたらごめんだ」ここで、画面はCMに切り替わった。

(16) E: So why, then, were Lott and Minority Leader Tom Daschle smiling and joking on the Senate floor? Because, on close inspection, the rules were rigged to keep the trial from getting out of control. The vote to call witnesses gave Lott credibility with his right flank. [1999-02-10]

J: だがそのとき、ロットがトム・ダシュル民主党上院院内総務と談笑していたのはなぜか。実は、裁判が暴走しないように、うまくタガがはめられていたのだ。ロットは宣誓供述を実現させることで保守派から信頼を集め、ダシュルにはそれ以上の宣誓供述に対する絶対的な拒否権が与えられた。

4.1.3. 主節の後に現れるbecause

小論で使用したデータベースにおいて主節の後に現れるbecauseは140例で、これに対応する日本語の表現は「から」が最も多く、52例である。次に、「から」で対応させている例を示す。

- (17) E: Afterward Andrew's mother, Jean, didn't scrimp on safety. In 1995 she traded in her Dodge Caravan, with a driver's-side airbag, for a new Plymouth Voyager with dual airbags, because she felt guilty about not protecting her three children. "When I bought that van, the deciding factor was airbags," she says. [1997-10-29]

J: 夫に死なれてから，アンドルーの母ジーンは，安全のためなら金を惜しまなくなった。95年には，運転席にしかエアバッグのない他社の車を売り，助手席にもエアバッグのあるクライスラー社製プリマス・ボイジャーの新車に買い替えた。これ以上，子供に悲しい思いをさせたくなかったからだ。以前のアンドルーは，エルビスの物まねが得意な明るい子供だった。

- (18) E: Arguably, the devaluations are good news, since they mean that the dollar prices of everything from computers to TV sets will fall. That, argued Desmond Lachman, head of research at Salomon Brothers, last week, is good for the Americans, because it takes the pressure off Federal Reserve Chairman Alan Greenspan to raise interest rates. "We needn't hit the breaks," says Lachman. [1997-11-05]

J: アジア諸国の通貨下落は，考えようによっては好都合だ。コンピュータからテレビまで，あらゆる製品の価格が下がることを意味するからだ。アメリカにとって朗報だと言うのは，米大手証券ソロモン・ブラザーズの調査部門を率いるデズモンド・ラックマン。輸入価格が下がれば，利上げの必要が薄れるからだ。「もう[インフレ防止のために]ブレーキを踏む必要はなくなった」と，ラックマンは言う。

- (19) E: "We knew from the start we were under surveillance, so no one really cared," says one of the leading reformers of the era. Some of Putin's acquaintances say that he quit the KGB because he was distraught at what had happened to former colleagues in East Germany after the fall of the Berlin wall. Many were called criminals, and some committed suicide. [2000-01-19]

J: 「最初から監視されているのはわかっていたから，誰も気にしなかった」と，当時の改革派指導者の1人は言う。プチンの知人の間には，彼がKGBを辞めたのは，東ドイツでの同僚たちの身に起きたことを知ってショックを受けたからだという声が聞かれる。彼らの多くは，ベルリンの壁崩壊後に犯罪者扱いされ，自殺した者もいた。だがプチン自身は，そうは言っていない。

主節の後という環境で現れるbecauseに対応する日本語の表現で「から」以外のものとしては，「という理由で」が5例，「(の)せい(で)」が4例，「ため」が3例，「ので」が2例と特に目立って

数が多い表現はなく，残りは各種の表現が1例ずつ散発的に見られるのに過ぎない。次に示すのはそれらの少数派の例の一部である。

(20) E: “ The speculative juices are beginning to flow, ” says economist Mark Zandi of Regional Financial Associates. People are buying stocks simply because prices are rising. It’s the same psychology as in the California housing market in the late 1980s. ” [1998-04-29]

J: 「相場が過熱しはじめている」と，リージョナル・ファイナンシャル・アソシエーツのエコノミスト，マーク・ザンディは言う。「単に値が上がっているという理由だけで株を買う投資家が増えている」現在の株価が高すぎることを示唆する指標も多い。

なお，「という理由で」と類似した表現として「を理由に」によって対応させている例もある。

(21) E: When the Dow passed 9,000 in early April, the ratio hit 28. Skeptics see a speculative “ bubble ” ; believers say high prices are justified by future profits and lower inflation and interest rates. As rates drop, stocks become more attractive because the return on competing investments (bank deposits, bonds) drops. As always, the market will settle this quarrel. [1998-04-29]

J: それで，ダウ平均の終値が9,000ドルを突破した4月6日には，28倍にはね上がった。弱気派は，これを投機的な「バブル相場」とみる。だが強気派は，金利水準やインフレ率の一段の低下が見込まれることなどを理由に今の株価は妥当だと主張する。この議論に決着をつけるのは，やはり市場しかない。

最後に，「(の)せい(で)」，「ため」，「ので」によって対応させている例の一部を次に示す。

(22) E: Hong Kong’s taitais, society wives who spend lavishly to stay in style, are cutting back - some because their husbands have lost money, others because it would be unseemly to indulge themselves in hard times. “ Last year I bought probably 20 evening gowns, ” says Hong Kong socialite Lelia Chow. [1998-03-18]

J: ファッションには金を惜しまなかった香港の有閑マダムも，今は財布のひもを引き締められている。夫の事業が失敗したせいかもしれないし，儉約を旨とする世の中の風潮に逆らいたくないからかもしれない。「去年はイブニングドレスを20着ぐらい買ったけど」と言ったのは，香港社交界でその名を知られた某夫人。

(23) E: But going to a marriage counselor won't necessarily help. "Therapy is at an impasse," Gottman says, "because it is not based on solid empirical knowledge of what real couples do to keep their marriages happy and stable." In a 1995 Consumer Reports survey, marriage therapy ranked at the bottom of a poll of patient satisfaction with various psychotherapies. [1999-05-19]

J: 結婚カウンセリングは、いつも役に立つとはかぎらない。「セラピーは行き詰まっている」と、ゴットマンは語る。「幸福で安定した結婚生活を送るために、夫婦が何をしているかという実際の研究に基づいていないためだ」コンシューマー・リポート誌が95年に行った心理セラピーにおける顧客の満足度調査では、結婚セラピーは最下位だった。

(24) E: Soon the OSCE rented one of the Berisha family homes for far less money. "They killed us because Misko lost a tenant," says one of the surviving Berisha cousins. It was more complicated than that. [1999-06-30]

J: まもなく、OSCEはずっと安い賃料でベリシャー族の家を借りた。「ニサビッチがテナントをなくしたので、奴らは私たちを殺しにきた」のだろうと、生き残った親類の1人は言う。だが、現実はずっと複雑だった。

4.2. sinceに対応する日本語の対訳例

ここでは、原因・理由を表す英語の従位接続詞sinceに対して、どのような日本語の表現が対応するのかについて見ていく。小論で使用したNewsweek誌英日パラレルコーパスから抽出したsinceに対する日本語の対訳表現は次の通りである。

	since			
	主節前	文頭	主節後	計
から	3	0	9	12 (30.0%)
で(あり)	3	0	0	3 (7.5%)
と	2	0	0	2 (5.0%)
れば	1	0	1	2 (5.0%)
ため	1	0	0	1 (2.5%)
そこで	1	0	0	1 (2.5%)
あいだ	1	0	0	1 (2.5%)
のなら	0	1	0	1 (2.5%)
訳出なし	7	0	10	17 (42.5%)
計	19	1	20	40 (100%)

(d.f.=16, T-Value =51.8, p<0.0001)

4.2.1. 主節の前に現れるsince

小論で使用したデータベースにおいて主節の前に現れるsinceは19例で、これに対応する日本語の表現は「から」と「で(あり)」が最も多く、それぞれ3例である。次に、「から」と「で(あり)」で対応させている例を挙げる。

(25) E: Ever paranoid, Gates fears that at some point Sun's Java computer language may be used in low-cost "network computers" to fight off the relatively top-heavy Windows machines. Since Java is designed so that it doesn't matter which kind of computer it runs on, software authors conceivably could write Java programs to run on Windows, Macintosh and these new machines. Gates's scheme to stop this is to create his own kind of Java, somewhat customized for Windows. [1997-08-27]

J: ゲイツは、ジャバを利用したシンプルで安価な「ネットワーク・コンピュータ」がウィンドウズを駆逐するのではないかと恐れている。ジャバで書かれたソフトは、どんなOSでも利用できるからだ。ゲイツはそれを阻止するため、ウィンドウズ専用のジャバを開発しようともくろんでいる。

(26) E: What some researchers are finding is that boys and girls really are from two different planets. But since the two sexes have to live together here on Earth, they should be raised with special consideration for their distinct needs. Boys and girls have different "crisis points," experts say, stages in their emotional and social development where things can go very wrong. [1998-06-17]

J: 男の子と女の子ではまったく世界が違う、という議論もある。異質だからこそ、両性の共存を可能にするには養育段階で特別な注意が必要だ、という議論である。男と女では「危機点」(情緒的・社会的発達を左右する重要な段階)の来る時期が異なる、という報告もある。

(27) E: Since this was a humanitarian mission, the test lies in its success on that score. [1999-06-16]

J: クリントンは、コソボへの介入は人道的な戦争であり、そのコストが低ければ国民の支持を得られることを知っていたのだ。

(28) E: In April, Gates took his annual weekend retreat with former girlfriend (now just friend) Ann Winblad. Since it was off-season, the local mini golf courses were closed, but they stowed clubs in the trunk and climbed over fences to play on the sly. At one shut-down

course, there was someone on duty. [1999-09-01]

J: 今年4月, ゲイツは毎年恒例の短い休暇を, 元恋人で今は友人のアン・ウィンブラッドと過ごした。2人はオフシーズンで閉鎖中のゴルフコースにフェンスを乗り越えて忍び込み, プレーを楽しんだ。あるコースに入り込んだとき, たまたま従業員が1人出勤していた。

次に, 主節の前に現れるsinceの対訳で「から」と「で(あり)」以外で対応させているものの次に多かったのは「と」と「れば」が2例ずつであったが, 次にそれらの例を示す。

(29) E: Since Korean television began broadcasting Park's games live early this year, the shop's daily sales have jumped 30 percent to roughly \$3,000. [1997-10-01]

J: 今年になってパクの登板する試合を韓国のテレビが放送し始めると, 同店の売り上げは3割も増えて3,000ドルくらいになった。

(30) E: Observers thought that the DOJ had Microsoft dead to rights - Microsoft had refused to allow computer makers to carry versions of Windows with its Explorer browser removed, and since Explorer was also sold as a separate item, this seemed a case of illegal "tying" of one product to another. And as the case progressed, it looked like Microsoft was floundering. [1998-03-11]

J: マイクロソフトに勝ち目なし, というのが一般的な見方だ。同社はパソコンメーカーに対し, ウィンドウズとブラウザのエクスペローラを同時にインストールした形での販売を強制してきた。エクスペローラが単体の製品としても配布されていたことを考えれば, これは違法な「だき合わせ販売」と解釈されても仕方がない。裁判が進むにつれ, マイクロソフトは窮地に追い込まれるようにみえた。

4.2.2. 文頭に現れるsince

小論で使用したデータベースにおいて, 疑問文への応答文の文頭に現れるsinceは1例しかなく, これに対応する日本語の表現は「のなら」であった。次に例を挙げる。

(31) E: Why does he do this? Especially since, as long-time compadre and Microsoft president Steve Ballmer says, "Bill is essentially a shy person. He can put on a good face, but he has to work to do it." [1999-09-01]

J: 世界一の富豪なら, 気の進まないパーティーなど断ればいいではないか? 長年の友人で, マイクロソフト社長のスティーブ・ボールマーが言うように, 「ビルは本当はシャイな人間だ。愛想はいいが, それは努力の結果だ」というのなら, なおさらだ。

4.2.3. 主節の後に現れるsince

小論で使用したデータベースにおいて主節の後に現れるsinceは20例で、これに対応する日本語の表現は「から」が最も多く、9例であったが、次に例を示す。

(32) E: There is no doubt that Asia's implosion is sending shock waves across the world economy. Yamaichi's prospective bankruptcy, for instance, spooked U.S. bond markets in late trading Friday, since the firm, like so many large Japanese institutions, holds billions in U.S. Treasuries. [1997-12-03]

J: アジア経済の崩壊が世界市場を揺るがすのはまちがいない。山一証券の経営破綻で、21日には米国債市場が混乱した。山一は、日本の機関投資家の例にもれず、数十億ドル相当の米国債を保有していたからだ。

(33) E: Now the two spend time together on weekends and sometimes go shopping, but there is still a huge gap of lost years. Black boys are especially vulnerable, since they are more likely than whites to grow up in homes without fathers and they're often on their own much sooner than whites. [1998-06-17]

J: 2人は今、週末を共に過ごしたりしているが、長年の空白を完全に埋めることはできていない。黒人少年は、白人より弱い立場におかれている。父親のいない家庭で育つ例が多く、早い時期に独り立ちしなければならないからだ。

次に、主節の後に現れるsinceで、「から」以外で対応させている例は、「れば」の1例だけであったが、次に例を挙げる。

(34) E: These have largely been symbolic exercises, since Communist Party chiefs still hold the real power in villages. Now comes a study by Chinese social scientists in Henan, financed by the Ford Foundation, that makes a compelling case for expanding these village elections to a level that really matters. [1998-04-15]

J: 地方部では今なお党幹部が実権を握っていることを考えれば、おおむね形だけの試みではあるのだが。とはいえ、河南省の社会学者らはある研究報告をまとめた。昨年8月に公表されたこの論文は、県などの幹部についても自由選挙を導入すれば農民は歓迎するだろうと述べている。

5. 考察

英語の従位接続詞becauseとsinceに対して、いかなる日本語の表現が対応するのかについては、

データベースの英日パラレルコーパスから得られたデータを上で示した通りである。ここでは、その対応関係に英語のbecauseとsinceの意味・用法における違いが反映しているのか、ということを中心に考察してみたい。

上で示した4.1.と4.2.の表では、「訳出なし」の項目も含めたパーセンテージを出していた。ここでは、「訳出なし」の項目数を除いた「訳出あり」の用例のみにおける英日の接続表現の対応関係のパーセンテージをあらためて下に示す。なお、英語のbecauseとsinceそれぞれに対応する日本語の接続表現は、上位5例に限定して示してある。

because		since	
から	52 (59.1%)	から	12 (52.2%)
ため	6 (6.8%)	で(あり)	3 (13.0%)
という理由で	5 (5.7%)	と	3 (13.0%)
(の)せい(で)	4 (4.5%)	(れ)ば	2 (8.7%)
ので	3 (3.4%)	ため	2 (8.7%)
その他	18 (20.5%)	その他	1 (4.3%)
訳出あり総数	88 (100%)	訳出あり総数	23 (100%)

まず、becauseとsinceの両者に最もよく対応する日本語の表現は「から」で、両者が訳出ありの総数の過半数を超えている。これに関連して、水谷 (2001:106-107)でも英語を日本語に訳した場合のbecauseとsinceに対応する日本語の表現の統計資料が示してあるが、becauseを「から」と訳しているものは訳出総数14例中12例(85.7%)、sinceを「から」と訳しているものは2例中1例(50%)で、小論の統計と同様の傾向が見て取れる。同書では、日本語を英語に訳した場合の統計資料も示してあるが、これによると「から」をbecauseと訳しているものは47例中14例(29.8%)、sinceと訳しているものは8例(17.0%)であり、「ので」をbecauseと訳しているものは5例中1例(20.0%)、sinceと訳しているものは1例(20.0%)である。英語のbecauseとsinceの両者は、何かの「原因・理由」を指す、という点では共通しており (Leech 1989:408, Swan 1995:72), 同様に日本語の「から」「ので」も何かの「原因・理由」を指す用法が主である (国立国語研究所 1951:35, 174)。このように、日本語から英語への翻訳という逆の立場から見ても、because/sinceと「から」は相互によく対応する形式であるということがいえるであろう。

次に、because/sinceの意味・用法の違いが日本語訳に反映しているかどうかということについて考察する。一般にbecauseは、sinceよりも「理由」を強調するか、「理由」に力点を置く接続詞である、ということがいわれる。実際、上記の表でもbecauseには、「ため」「理由」「せい」のように、いずれも「原因・理由」を含意する日本語の表現が多く対応している。また、becauseには、「ので」が3例しか対応していないが、一般に「ので」が示す「原因・理由」の独

立性は「から」よりも弱い⁸⁾、ということがいわれているので、強力に「理由」を示すbecauseの訳語として選ばれることが少なかったのではないと思われる。

最後に、sinceに対応する日本語の表現であるが、becauseと共通している「から」「ため」以外の表現として、原因・理由を表す格助詞「で」、後件成立の前提・条件を表す接続助詞「ば」、前件が後件発生のための必須の前提を表すか、前件・後件の同時・継起的発生を表わす接続助詞「と」が対応している。このように、sinceには、becauseと同様に「原因・理由」を表す「から」「ため」のような日本語の表現も対応しているけれども、それ以外には「前提」「条件」といった「原因・理由」とは次元の異なる概念を表す表現も対応している。したがって、こちらへんにsinceはbecauseほど強く「原因・理由」は述べない、という英語の中におけるbecauseとsinceの違い⁹⁾が反映している可能性もある。

6. おわりに

小論では、Newsweek誌ウェブサイト上の英日対訳記事のパラレルコーパスをデータベースとして、英語の従位接続詞because/sinceとそれらに対応する日本語の表現について見てきたが、おおむね次のような結論が導かれるであろう。

- (35) a. becauseとsinceには、「原因・理由」を表す日本語の表現「から」が最もよく対応する。
b. becauseは、sinceよりも「原因・理由」に力点を置く接続詞なので、日本語でも「ため」「理由」「せい」のように「原因・理由」を含意する表現がよく対応している。
c. becauseとsinceにおける「原因・理由」の強調度の違いは、日本語に訳出された表現には必ずしも顕著に反映していない。

最後に、今回のデータベースは、雑誌記事（報道文）というジャンルに限定したが、今後は小説や公文書など他のジャンルのテキストにも分析の対象を拡大し、より信頼度の高い結論を導くことを今後の課題としたい。

【注】

- 1) Leech (1989:408), Swan (1995:72)等参照。
- 2) 日本語の「から」は、活用語の終止形（古語では連体形）に付くが、上代に「から（柄）」という名詞が抽象化されて、動作・作用の経由地を表すようになり、この意味から中古以降、起点・原因・理由の意味も表すようになったといわれる。一方、「ので」（話し言葉でのくだけた言い方では「んで」）は、準体助詞「の」に格助詞「で」が付いてできたもので（一説には、「で」は断定の助動詞「だ」の連用形の「で」）

近世末期以降の語である。活用語の連体形に接続して、既定の順接条件を表す。すなわち、因果関係で結ばれる二つの事柄が、一般的に言って明らかな事実であるような場合に、その原因・理由・根拠などを表すのに用いる(『大辞林』, 三省堂, 1993年)。

- 3) 「パラレルコーパス」(parallel corpus)とは、2言語かそれより多くの言語における語彙や構文を比較・対照するために編纂されたコーパスである。対照言語学、外国語教育、翻訳理論などに役立てることを目的に作られており、初期のパラレルコーパスとして、15,000語程度の規模の英語とノルウェー語のフィクションとノンフィクションを含むThe English-Norwegian Parallel Corpus contains (Johansson & Ebeling 1996)がある。なお、パラレルコーパスは、「対訳コーパス」(translation corpus)と呼ばれることもある (Aijmer 2002:1-2, Meyer 2002: 22-24)。
- 4) becauseと同様、because ofも、意味的には、原因・理由を表す表現であるが、統語的振る舞いがbecauseとは異なるので統計には含めていない。ちなみに、小論で使用したデータベースにおけるbecause ofの出現数は31例であった。
- 5) Quirk *et al.* (1985:1107)は、主節前(initial)、文頭(medial)、主節後(final)の3位置について、London-LundコーパスとLOBコーパス(総語数100,000語)から抽出したデータに基づいて、原因・理由を表す英語の従位接続詞becauseとsinceの出現位置(分布)の統計を示している。

	initial	medial	final	Total
because	12 (2.8%)	6 (1.4%)	407 (95.8%)	425 (100%)
since	14 (36.8%)	1 (2.6%)	23 (60.5%)	38 (100%)

(d.f.=2, T-Value=76.9, $p<0.0001$)

- 6) Quirk *et al.* (1972) のような指摘は、学習英和辞典にも見られる。『ウィズダム英和辞典』(井上・赤野(編), 三省堂, 2003年)にも、「because節の内容は聞き手にとって未知のもので、文の中で最も伝えたい部分となることが多いため文末に置かれるのが普通」(同書, p. 176), 「[sinceは] becauseのように強い因果関係は表さず、聞き手にとって既知の内容を伝えるため、意味上の焦点となる文末よりも文頭が好まれる」(同書, p. 1859)といった記述が見られる。また、『アドバンスト・フェイバリット英和辞典』(浅野・阿部・牧野(編), 東京書籍, 2002年)にも同様の記述(同書, pp. 158-159)がある。
- 7) Newsweek誌ウェブサイトNewsweek Japan Onlineでは、英文オリジナル記事とその日本語対訳記事の両方を閲覧できると謳っているが、オリジナル記事の英文すべてを逐一全訳・完訳したのではなく、記事によっては抄訳・意識の形を取っているものもある。そのため「訳出なし」の項目の割合が少々高くなっている。
- 8) 同様の記述が国語辞典にも見られる。『大辞林』(三省堂, 1993年)では、理由・原因を表す接続助詞「から」との相違については、「ので」が因果関係が客観的事実に基づいているような場合に用いられるのに対し、「から」は、推量・禁止・命令・質問など、話し手の主観に基づくような場合に用いられる。一般に、「ので」は、「から」に比べて、条件としての独立性が弱い場合に用いられる、と述べてある。他に「から」「ので」の文体論的違いを論じた研究として、(Miyagawa & Nakamura 1991:444)があるが、これによると小説の文章で、「から」は「会話文」で使用される傾向があるのに対し、「ので」は「地の文」で使用される傾向がある。また、「話者の意図」という観点からの研究として、(Kiyose 1995:113)があるが、これによると、「から」を従える主節は、話者の意図を表す内容の文であることができるが、「ので」を従える主節は話者の意図を表す内容の文であることができない。
- 9) 一般にbecauseよりも理由付けが緩やかだとされるsinceにも日本語の「から」がよく対応している。このことから日本語の「から」は、becauseほどには強力に「原因・理由」を表す表現ではない、ということがいえるかもしれない。水谷(1985:168-169)にも、becauseは、「から」ほど強力に「原因・理由」は表さない、

という分析がある。

【参考文献】

- Aijmer, K. (2002) "What Can Translation Corpora Tell us about Discourse Particles?," *English Corpus Studies* 9: 1-15.
- Kiyose, G. N. (1995) *Japanese Grammar*. Kyoto: Kyoto University Press.
- 国立国語研究所 (1951) 『現代語の助詞・助動詞』(国立国語研究所報告3)
- Leech, G. (1989) *An A-Z of English Grammar & Usage*. London: Edward Arnold.
- Meyer, C. F. (2002) *English Corpus Linguistics*. Cambridge: Cambridge University Press.
- Miyagawa, S. & M. Nakamura (1991) "The Logic of kara and node in Japanese." In: C. Georgopoulos & R. Ishihara (eds.) *Interdisciplinary Approaches to Language: Essays in Honor of S.-Y. Kuroda*, 435-448. Dordrecht: Kluwer Academic Press.
- 水谷信子(1985) 『日英比較 話しことばの文法』東京：くろしお出版
- _____ (2001) 『続日英 比較話しことばの文法』東京：くろしお出版
- Quirk, R., S. Greenbaum, G. Leech & J. Svartvik (1985) *A Comprehensive Grammar of the English Language*. London: Longman.
- Swan, M. (1995) *Practical English Usage*. Oxford: Oxford University Press.

【データベース】

Newsweek Japan Online <http://www.nwj.ne.jp/>